

健生食輸発0204第 2 号  
令和 8 年 2 月 4 日

各検疫所長 殿

健康・生活衛生局食品監視安全課  
輸入食品安全対策室長  
( 公 印 省 略 )

食品衛生法第26条第 3 項に基づく検査命令の実施について  
( タンザニア産ごまの種子のクロルピリホス )

標記については、令和 7 年 3 月 28 日付け健生食輸発 0328 第 1 号 ( 最終改正 : 令和 8 年 1 月 22 日付け健生食輸発 0122 第 4 号 ) により通知したところである。  
今般、輸入時のモニタリング検査において、タンザニア産ごまの種子からクロルピリホスを検出したことから、同通知の別添 1 を下記のとおり改正するので、御了知の上、関係事業者等への周知方よろしく願います。

記

別添 1 のタンザニアの項中、

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
ごまの種子及びその加工品 ( 簡易な加工に限る。 )		イミダクロプリド	別表 1 の 3 によること。	平成 17 年 1 月 24 日付け食安発第 0124001 号「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について」によること。	基準値 ( 0.05ppm ) を超えるイミダクロプリドが検出されるおそれがあるため。

を

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
ごまの種子及びその加工品（簡易な加工に限る。）		イミダクロプリド クロルピリホス	別表１の３によること。	平成17年1月24日付け食安発第0124001号「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について」によること。	基準値(0.05ppm)を超えるイミダクロプリド及び基準値(0.05ppm)を超えるクロルピリホスが検出されるおそれがあるため。

に改める。